



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月5日  
上場取引所 東

上場会社名 三菱電機株式会社  
コード番号 6503 URL <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/>  
代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 漆間 啓  
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 山崎 江津子 TEL 03-3218-2111  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,782,406	6.1	222,333	36.2	249,023	31.7	186,097	33.6	315,578	62.6
2023年3月期第3四半期	3,565,237	12.1	163,225	△14.2	189,070	△8.8	139,343	△6.1	194,076	2.8

	1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり親会社株主に 帰属する四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期		88.51	88.51
2023年3月期第3四半期		65.98	65.98

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計(純資産)	親会社株主に 帰属する持分	親会社株主 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,795,203	3,533,665	3,404,531	58.7
2023年3月期	5,582,519	3,363,224	3,239,027	58.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	14.00	—	26.00	40.00
2024年3月期	—	20.00	—		

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2024年3月期において、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	5,200,000	3.9	330,000	25.8	355,000	21.5	260,000	21.5	123.67	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,147,201,551株	2023年3月期	2,147,201,551株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	55,427,301株	2023年3月期	35,681,952株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,102,444,344株	2023年3月期3Q	2,111,808,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については「3. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び「将来見通しに関するリスク情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 連結決算概要	2
2. 要約四半期連結財務諸表	3
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) セグメント情報	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
3. 当四半期決算に関する定性的情報	12
(1) 経営成績に関する説明	12
(2) 財政状態に関する説明	17
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	18
4. 補足情報	19
(1) 業績概要	20
(2) 部門別売上高・営業損益	20
(3) 部門別海外売上高	20
(4) 部門別受注高	21
(5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額	21
(6) 設備投資	21

## 1. 連結決算概要

連結

2024年2月5日  
三菱電機株式会社

## 2023年度 第3四半期 連結決算概要

(1) 第3四半期累計期間

(単位:億円)

摘 要	前年度 第3四半期累計 A	当年度 第3四半期累計 B	前年同期比	
	自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日	自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日	B-A	B/A(%)
売上高	35,652	37,824	2,171	106
営業利益	1,632	2,223	591	136
税引前 四半期純利益	1,890	2,490	599	132
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,393	1,860	467	134
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	65円98銭	88円51銭	22円53銭	134

(2) 第3四半期

(単位:億円)

摘 要	前年度 第3四半期 A	当年度 第3四半期 B	前年同期比	
	自 2022年10月 1日 至 2022年12月31日	自 2023年10月 1日 至 2023年12月31日	B-A	B/A(%)
売上高	12,256	12,439	182	101
営業利益	827	864	37	105
税引前 四半期純利益	859	892	32	104
親会社株主に帰属する 四半期純利益	645	658	13	102
基本的1株当たり 親会社株主に帰属する 四半期純利益	30円56銭	31円44銭	88銭	103

(注) 1. 当社の連結財務諸表は、国際会計基準 (IFRS) に基づいて作成しています。  
2. 連結子会社数は214社です。

## 2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

①第3四半期連結累計期間

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日		当年度 第3四半期累計 B 自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	3,565,237	100.0	3,782,406	100.0	217,169	106
売 上 原 価	2,582,554	72.4	2,667,950	70.5	85,396	103
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	825,600	23.2	892,088	23.6	66,488	108
そ の 他 の 損 益 ( △ 損 失 )	6,142	0.2	△35	△ 0.0	△6,177	—
営 業 利 益	163,225	4.6	222,333	5.9	59,108	136
金 融 収 益	10,785	0.3	15,190	0.4	4,405	141
金 融 費 用	2,562	0.1	9,566	0.3	7,004	373
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	17,622	0.5	21,066	0.6	3,444	120
税 引 前 四 半 期 純 利 益	189,070	5.3	249,023	6.6	59,953	132
法 人 所 得 税 費 用	41,745	1.2	52,607	1.4	10,862	126
四 半 期 純 利 益	147,325	4.1	196,416	5.2	49,091	133
( 四 半 期 純 利 益 の 帰 属 )						
親 会 社 株 主 持 分	139,343	3.9	186,097	4.9	46,754	134
非 支 配 持 分	7,982	0.2	10,319	0.3	2,337	129

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	147,325	196,416	49,091
そ の 他 の 包 括 利 益 ( △ 損 失 ) ( 税 効 果 調 整 後 ) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産の公正価値変動額	△2,280	36,732	39,012
持分法によるその他の包括利益	△326	3,601	3,927
計	△2,606	40,333	42,939
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	39,312	71,456	32,144
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	16	△172	△188
持分法によるその他の包括利益	10,029	7,545	△2,484
計	49,357	78,829	29,472
合 計	46,751	119,162	72,411
四 半 期 包 括 利 益	194,076	315,578	121,502
( 四 半 期 包 括 利 益 の 帰 属 )			
親 会 社 株 主 持 分	183,335	299,952	116,617
非 支 配 持 分	10,741	15,626	4,885

②第3四半期連結会計期間  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期 A 自 2022年10月 1日 至 2022年12月31日		当年度 第3四半期 B 自 2023年10月 1日 至 2023年12月31日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	1,225,670	100.0	1,243,935	100.0	18,265	101
売 上 原 価	871,699	71.1	866,527	69.7	△5,172	99
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	274,692	22.4	292,119	23.5	17,427	106
そ の 他 の 損 益 ( △ 損 失 )	3,443	0.2	1,205	0.2	△2,238	35
営 業 利 益	82,722	6.7	86,494	7.0	3,772	105
金 融 収 益	4,136	0.3	5,338	0.4	1,202	129
金 融 費 用	6,815	0.5	9,336	0.8	2,521	137
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	5,916	0.5	6,741	0.6	825	114
税 引 前 四 半 期 純 利 益	85,959	7.0	89,237	7.2	3,278	104
法 人 所 得 税 費 用	19,136	1.5	21,092	1.7	1,956	110
四 半 期 純 利 益	66,823	5.5	68,145	5.5	1,322	102
( 四 半 期 純 利 益 の 帰 属 )						
親 会 社 株 主 持 分	64,518	5.3	65,869	5.3	1,351	102
非 支 配 持 分	2,305	0.2	2,276	0.2	△29	99

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期 A 自 2022年10月 1日 至 2022年12月31日	当年度 第3四半期 B 自 2023年10月 1日 至 2023年12月31日	前年同期比 B - A
四 半 期 純 利 益	66,823	68,145	1,322
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後) [四半期純利益に振り替えられることのない項目]			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産の公正価値変動額	△94	6,368	6,462
持分法によるその他の包括利益	△346	△1,131	△785
計	△440	5,237	5,677
[四半期純利益に振り替えられる可能性のある項目]			
在外営業活動体の換算差額	△50,031	△23,073	26,958
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	171	25	△146
持分法によるその他の包括利益	△952	476	1,428
計	△50,812	△22,572	28,240
合 計	△51,252	△17,335	33,917
四 半 期 包 括 利 益	15,571	50,810	35,239
(四半期包括利益の帰属)			
親 会 社 株 主 持 分	18,031	50,338	32,307
非 支 配 持 分	△2,460	472	2,932



## (2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度末 A (2023年3月31日)	当年度 第3四半期末 B (2023年12月31日)	前年度末比 B - A
( 資 産 の 部 )			
流 動 資 産	3,388,187	3,446,036	57,849
現金及び現金同等物	645,870	645,607	△263
売上債権	1,051,641	855,837	△195,804
契約資産	295,291	380,998	85,707
棚卸資産	1,209,254	1,338,396	129,142
その他の流動資産	186,131	225,198	39,067
非流動資産	2,194,332	2,349,167	154,835
持分法で会計処理されている投資	236,785	255,771	18,986
その他の金融資産	358,598	459,950	101,352
有形固定資産	896,313	934,074	37,761
その他の非流動資産	702,636	699,372	△3,264
資 産 計	5,582,519	5,795,203	212,684
( 負 債 の 部 )			
流 動 負 債	1,802,826	1,785,651	△17,175
注1. 社債、借入金及びリース負債	186,304	305,100	118,796
買入債務	644,456	559,772	△84,684
その他の流動負債	972,066	920,779	△51,287
非流動負債	416,469	475,887	59,418
注1. 社債、借入金及びリース負債	214,454	259,056	44,602
退職給付に係る負債	153,821	159,677	5,856
その他の非流動負債	48,194	57,154	8,960
負 債 計	2,219,295	2,261,538	42,243
( 資 本 の 部 )			
親会社株主に帰属する持分	3,239,027	3,404,531	165,504
資 本 金	175,820	175,820	—
資 本 剰 余 金	202,888	203,239	351
利 益 剰 余 金	2,636,136	2,735,262	99,126
注2. その他の包括利益(△損失)累計額	276,898	380,775	103,877
自 己 株 式	△52,715	△90,565	△37,850
非 支 配 持 分	124,197	129,134	4,937
資 本 計	3,363,224	3,533,665	170,441
負 債 ・ 資 本 計	5,582,519	5,795,203	212,684

注1.	社債、借入金及びリース負債残高	400,758	564,156	163,398
	うちリース負債除く残高	252,265	420,377	168,112
注2.	その他の包括利益(△損失)累計額内訳			
	在外営業活動体の換算差額	163,249	236,946	73,697
	その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	113,579	143,902	30,323
	キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動額	70	△73	△143

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前年度第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

科 目						親会社株主に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式			
期首残高	175,820	202,695	2,464,966	184,528	△52,068	2,975,941	121,456	3,097,397
四半期包括利益								
四半期純利益			139,343			139,343	7,982	147,325
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				43,992		43,992	2,759	46,751
四半期包括利益	—	—	139,343	43,992	—	183,335	10,741	194,076
利益剰余金への振替			660	△660		—		—
株主への配当			△84,523			△84,523	△9,106	△93,629
自己株式の取得					△1,575	△1,575		△1,575
自己株式の処分		△784			784	0		0
非支配持分との取引等		673				673	△2,068	△1,395
期末残高	175,820	202,584	2,520,446	227,860	△52,859	3,073,851	121,023	3,194,874

当年度第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

科 目						親会社株主に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 包括利益 (△損失) 累計額	自己株式			
期首残高	175,820	202,888	2,636,136	276,898	△52,715	3,239,027	124,197	3,363,224
四半期包括利益								
四半期純利益			186,097			186,097	10,319	196,416
その他の包括利益(△損失) (税効果調整後)				113,855		113,855	5,307	119,162
四半期包括利益	—	—	186,097	113,855	—	299,952	15,626	315,578
利益剰余金への振替			9,978	△9,978		—		—
株主への配当			△96,949			△96,949	△10,370	△107,319
自己株式の取得					△38,216	△38,216		△38,216
自己株式の処分		△366			366	—		—
非支配持分との取引等		717				717	△319	398
期末残高	175,820	203,239	2,735,262	380,775	△90,565	3,404,531	129,134	3,533,665

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日	前年同期比 B - A
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	147,325	196,416	49,091
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整			
(1) 減価償却費及び償却費等	155,354	149,950	△5,404
(2) 売上債権の減少	136,181	220,861	84,680
(3) 契約資産の減少(△増加)	△79,707	△83,914	△4,207
(4) 棚卸資産の減少(△増加)	△255,350	△91,849	163,501
(5) 買入債務の増加(△減少)	10,358	△91,947	△102,305
(6) その他	△145,903	△100,564	45,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,742	198,953	230,695
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得	△105,116	△132,768	△27,652
2. 固定資産売却収入	4,775	1,177	△3,598
3. 有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△21,553	△85,944	△64,391
4. 有価証券等の売却収入	8,614	41,260	32,646
5. その他	△12,584	△22,757	△10,173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,864	△199,032	△73,168
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△157,606	△79	157,527
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 社債及び長期借入金による調達及び返済	△15,011	41,091	56,102
2. 短期借入金の増加	155,767	125,813	△29,954
3. リース負債の返済	△43,066	△44,483	△1,417
4. 配当金の支払	△84,523	△96,949	△12,426
5. 自己株式の取得	△1,575	△38,216	△36,641
6. 自己株式の処分	0	—	△0
7. その他	△10,753	△9,289	1,464
財務活動によるキャッシュ・フロー	839	△22,033	△22,872
IV 為替変動によるキャッシュへの影響額	15,103	21,849	6,746
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少)	△141,664	△263	141,401
VI 現金及び現金同等物の期首残高	727,179	645,870	△81,309
VII 現金及び現金同等物の期末残高	585,515	645,607	60,092

## (5) セグメント情報

## ①第3四半期連結累計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期累計 自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日		当年度 第3四半期累計 自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
インフラ	614,638	△12,237	659,793	2,182	45,155	14,419	107
インダストリー・モビリティ	1,212,256	78,405	1,272,894	94,759	60,638	16,354	105
ライフ	1,430,680	70,732	1,519,485	104,425	88,805	33,693	106
ビジネス・プラットフォーム	91,458	5,278	96,367	5,418	4,909	140	105
セミコンダクター・デバイス	208,884	25,738	214,323	24,652	5,439	△1,086	103
その他	609,436	23,454	615,677	21,911	6,241	△1,543	101
計	4,167,352	191,370	4,378,539	253,347	211,187	61,977	105
消去又は全社	△602,115	△28,145	△596,133	△31,014	5,982	△2,869	—
連結合計	3,565,237	163,225	3,782,406	222,333	217,169	59,108	106

(注1) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。

また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。

前年度第3四半期連結累計期間の数値を新区分に組み替えて再表示しています。

(注2) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 累計 A	比率(%)	当年度 第3四半期 累計 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
日本	1,706,590	47.9	1,789,470	47.3	82,880	105
北米	454,232	12.7	508,319	13.4	54,087	112
中国	435,338	12.2	399,780	10.6	△35,558	92
中国除くアジア	466,821	13.1	472,258	12.5	5,437	101
アジア	902,159	25.3	872,038	23.1	△30,121	97
欧州	440,643	12.4	547,126	14.5	106,483	124
その他	61,613	1.7	65,453	1.7	3,840	106
海外	1,858,647	52.1	1,992,936	52.7	134,289	107
連結合計	3,565,237	100.0	3,782,406	100.0	217,169	106

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

②第3四半期連結会計期間  
(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 自 2022年10月 1日 至 2022年12月31日		当年度 第3四半期 自 2023年10月 1日 至 2023年12月31日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
インフラ	212,634	3,145	233,503	11,084	20,869	7,939	110
インダストリー・モビリティ	417,295	34,451	429,098	44,866	11,803	10,415	103
ライフ	490,496	36,682	472,290	25,839	△18,206	△10,843	96
ビジネス・プラットフォーム	29,073	1,447	30,556	1,504	1,483	57	105
セミコンダクター・デバイス	70,548	10,908	69,878	8,212	△670	△2,696	99
その他	209,760	8,351	207,034	8,307	△2,726	△44	99
計	1,429,806	94,984	1,442,359	99,812	12,553	4,828	101
消去又は全社	△204,136	△12,262	△198,424	△13,318	5,712	△1,056	—
連結合計	1,225,670	82,722	1,243,935	86,494	18,265	3,772	101

(注1) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。

また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。

前年度第3四半期連結会計期間の数値を新区分に組み替えて再表示しています。

(注2) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

## (向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 A	比率(%)	当年度 第3四半期 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
日本	589,899	48.1	618,293	49.7	28,394	105
北米	161,471	13.2	161,441	13.0	△30	100
中国	141,528	11.5	123,525	9.9	△18,003	87
中国除くアジア	157,535	12.9	148,766	12.0	△8,769	94
アジア	299,063	24.4	272,291	21.9	△26,772	91
欧州	153,509	12.5	166,782	13.4	13,273	109
その他	21,728	1.8	25,128	2.0	3,400	116
海外	635,771	51.9	625,642	50.3	△10,129	98
連結合計	1,225,670	100.0	1,243,935	100.0	18,265	101

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### 3. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

2023年度第3四半期累計期間の概況（連結）

##### ① 全般の概況

当四半期累計期間（2023年4月から2023年12月までの9ヵ月）の景気は、日本では緩やかな回復が続いてきましたが、足元では個人消費や設備投資の回復に足踏みがみられました。米国では金融引き締めなどの影響を受けつつも個人消費を中心に回復が継続しました。中国では輸出の停滞に加え、不動産不況等を背景に内需も減速し、持ち直しの動きに弱さがみられました。欧州では金融引き締めなどの影響により、企業・家計部門ともに減速しました。

このような状況の中、当四半期累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	3兆7,824億円	（前年同期比 106%）
営業利益	2,223億円	（前年同期比 136%）
税引前四半期純利益	2,490億円	（前年同期比 132%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,860億円	（前年同期比 134%）

##### 【売上高】

売上高は、為替円安の影響や価格転嫁の効果などにより、前年同期比2,171億円増加の3兆7,824億円となりました。ライフ部門では、ビルシステム事業はアジア（除く中国）・国内・欧州向けで増加し、空調・家電事業は上期を中心に空調機器の需要が堅調に推移し増加しました。インダストリー・モビリティ部門では、FAシステム事業はデジタル関連分野に加え、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野における需要の落ち込みなどにより減少しましたが、自動車機器事業は電動化関連製品や自動車用電装品などが増加しました。インフラ部門では、社会システム事業は国内外の交通事業や公共事業で増加、電力システム事業は国内外の電力流通事業や海外の発電事業で増加し、防衛・宇宙システム事業は防衛システム事業・宇宙システム事業の大口案件により増加しました。セミコンダクター・デバイス部門は、パワー半導体の堅調な需要により増加し、ビジネス・プラットフォーム部門では、システムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業が増加しました。

##### 【営業利益】

営業利益は、セミコンダクター・デバイス部門での減益はありましたが、ライフ部門、インダストリー・モビリティ部門、インフラ部門、ビジネス・プラットフォーム部門での増益により、前年同期比591億円増加の2,223億円となりました。営業利益率は、売上原価率の改善などにより、前年同期比1.3ポイント改善の5.9%となりました。

売上原価率は、為替円安の影響に加え、価格転嫁の効果などにより、前年同期比1.9ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比664億円増加し、売上高比率は前年同期比0.4ポイント悪化しました。その他の損益は、前年同期比61億円減少し、売上高比率は前年同期比0.2ポイント悪化しました。

##### 【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比599億円増加の2,490億円、売上高比率は6.6%となりました。

## 【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比 467 億円増加の 1,860 億円、売上高比率は 4.9%となりました。

## ② セグメント別の状況

インフラ		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	6,146 億円	6,597 億円	107%
営業利益	△122 億円	21 億円	144 億円改善	
<p>社会システム事業の事業環境は、国内外の交通分野における需要回復の動きが継続し、国内外の公共分野における投資も堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の交通事業や海外の公共事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の交通事業や公共事業の増加などにより前年同期を上回りました。</p> <p>電力システム事業の事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内の発電事業や国内外の電力流通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の電力流通事業や海外の発電事業の増加などにより前年同期を上回りました。</p> <p>防衛・宇宙システム事業は、受注高は防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回り、売上高は防衛システム事業・宇宙システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比 107%の 6,597 億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動や前年同期の防衛・宇宙システム事業の採算悪化の影響などにより、前年同期比 144 億円改善の 21 億円となりました。</p>				
インダストリー・モビリティ		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	1兆2,122 億円	1兆2,728 億円	105%
営業利益	784 億円	947 億円	163 億円増	
<p>FA システム事業の事業環境は、半導体などのデジタル関連分野に加え、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野において、国内外で需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、一部半導体部品の需給状況の改善などにより新車販売台数が前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、モーター・インバーターなどの電動化関連製品や自動車用電装品、ADAS*関連機器の増加に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比 105%の 1兆2,728 億円となりました。</p> <p>営業利益は、機種構成の変動や費用の増加などはありませんでしたが、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、前年同期比 163 億円増加の 947 億円となりました。</p> <p>※ADAS：Advanced Driver Assistance System / 先進運転支援システム</p>				

ライフ		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	1兆4,306億円	1兆5,194億円	106%
	営業利益	707億円	1,044億円	336億円増
<p>ビルシステム事業の事業環境は、需要回復の動きが国内外で継続しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や、アジア（除く中国）・国内・欧州向けの増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>空調・家電事業の事業環境は、上期を中心に世界的な脱炭素化の動きを受けて空調機器の需要が国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や価格転嫁の効果に加え、欧州・アジア向けの空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比106%の1兆5,194億円となりました。</p> <p>営業利益は、円安の影響に加え、価格転嫁の効果や物流費の改善などにより、前年同期比336億円増加の1,044億円となりました。</p>				
ビジネス・プラットフォーム		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	914億円	963億円	105%
	営業利益	52億円	54億円	1億円増
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、レガシーシステムの更新や、デジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、システムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業の増加により、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比105%の963億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の増加などにより、前年同期比1億円増加の54億円となりました。</p>				
セミコンダクター・デバイス		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	2,088億円	2,143億円	103%
	営業利益	257億円	246億円	10億円減
<p>電子デバイス事業の事業環境は、電鉄・電力向けのパワー半導体の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、産業、電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期比103%の2,143億円となりました。</p> <p>営業利益は、費用の増加などにより、前年同期比10億円減少の246億円となりました。</p>				
その他		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	6,094億円	6,156億円	101%
	営業利益	234億円	219億円	15億円減
<p>売上高は、資材調達・ソフトウェアの関係会社の増加などにより、前年同期比101%の6,156億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比15億円減少の219億円となりました。</p>				

## 2023年度第3四半期の概況（連結）

## ① 全般の概況

当四半期（2023年10月から2023年12月までの3ヵ月）の業績は、以下のとおりとなりました。

<連結>売上高	1兆2,439億円	（前年同期比	101%）
営業利益	864億円	（前年同期比	105%）
税引前四半期純利益	892億円	（前年同期比	104%）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	658億円	（前年同期比	102%）



## 【売上高】

売上高は、為替円安の影響や価格転嫁の効果などにより、前年同期比182億円増加の1兆2,439億円となりました。インフラ部門では、社会システム事業は国内外の公共事業で増加、電力システム事業は国内外の電力流通事業や海外の発電事業で増加し、防衛・宇宙システム事業は防衛システム事業の大口案件により増加しました。インダストリー・モビリティ部門では、FAシステム事業はデジタル関連分野に加え、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野における需要の落ち込みなどにより減少しましたが、自動車機器事業は電動化関連製品や自動車用電装品などの需要が堅調に推移し増加しました。ビジネス・プラットフォーム部門では、システムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業が増加しました。セミコンダクター・デバイス部門は、前年同期並みとなりました。ライフ部門では、ビルシステム事業は国内・アジア（除く中国）・北米向けで増加しましたが、空調・家電事業は空調機器の需要落ち込みにより減少しました。

## 【営業利益】

営業利益は、ライフ部門、セミコンダクター・デバイス部門での減益はありましたが、インダストリー・モビリティ部門、インフラ部門、ビジネス・プラットフォーム部門での増益により、前年同期比37億円増加の864億円となりました。営業利益率は、売上原価率の改善などにより、前年同期比0.3ポイント改善の7.0%となりました。

売上原価率は、為替円安の影響に加え、価格転嫁の効果などにより、前年同期比1.4ポイント改善しました。販売費及び一般管理費は、前年同期比174億円増加し、売上高比率は前年同期比1.1ポイント悪化しました。その他の損益は、前年同期比22億円減少しましたが、売上高比率は前年同期並みとなりました。

## 【税引前四半期純利益】

税引前四半期純利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比32億円増加の892億円、売上高比率は7.2%となりました。

## 【親会社株主に帰属する四半期純利益】

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税引前四半期純利益の増加などにより、前年同期比13億円増加の658億円、売上高比率は5.3%となりました。

## ② セグメント別の状況

インフラ		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	2,126億円	2,335億円	110%
営業利益	31億円	110億円	79億円増	

社会システム事業の事業環境は、国内外の交通分野における需要回復の動きが継続し、国内外の公共分野における投資も堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は国内外の交通事業や海外の公共事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の公共事業の増加などにより前年同期を上回りました。

電力システム事業の事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高は海外の発電事業の減少などにより前年同期を下回りましたが、売上高は円安の影響に加え、国内外の電力流通事業や海外の発電事業の増加などにより前年同期を上回りました。

防衛・宇宙システム事業は、防衛システム事業の大口案件の増加により、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

この結果、部門全体では、売上高は前年同期比110%の2,335億円となりました。

営業利益は、売上案件の変動や売上高の増加などにより、前年同期比79億円増加の110億円となりました。

インダストリー・ モビリティ		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	4,172億円	4,290億円	103%
	営業利益	344億円	448億円	104億円増
<p>FAシステム事業の事業環境は、半導体などのデジタル関連分野に加え、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野において、国内外で需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、受注高・売上高ともに前年同期を下回りました。</p> <p>自動車機器事業の事業環境は、半導体部品の需給状況の改善などにより新車販売台数が前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、モーター・インバーターなどの電動化関連製品や自動車用電装品、ADAS関連機器の増加に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比103%の4,290億円となりました。</p> <p>営業利益は、FAシステム事業は売上高の減少などにより減少しましたが、自動車機器事業は売上高の増加や価格転嫁の効果などにより改善しました。部門全体では、前年同期比104億円増加の448億円となりました。</p>				
ライフ		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	4,904億円	4,722億円	96%
	営業利益	366億円	258億円	108億円減
<p>ビルシステム事業の事業環境は、需要回復の動きが国内外で継続しました。このような状況の中、同事業は、円安の影響や、国内・アジア（除く中国）・北米向けの増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。</p> <p>空調・家電事業の事業環境は、設備投資や住宅着工の停滞などにより、欧米を中心に空調機器の需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、北米・欧州向けの空調機器の減少などにより、売上高は前年同期を下回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上高は前年同期比96%の4,722億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の減少などにより、前年同期比108億円減少の258億円となりました。</p>				
ビジネス・ プラットフォーム		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	290億円	305億円	105%
	営業利益	14億円	15億円	前年同期並み
<p>情報システム・サービス事業の事業環境は、レガシーシステムの更新や、デジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移しました。このような状況の中、同事業は、受注高はシステムインテグレーション事業の減少などにより前年同期を下回りましたが、売上高はシステムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業の増加により、前年同期比105%の305億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期並みの15億円となりました。</p>				
セミコンダクター・ デバイス		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	705億円	698億円	99%
	営業利益	109億円	82億円	26億円減
<p>電子デバイス事業の事業環境は、電鉄・電力向けパワー半導体の需要は増加しましたが、民生向けパワー半導体の需要が減少しました。このような状況の中、同事業は、受注高は産業、民生向けのパワー半導体の減少などにより前年同期を下回り、売上高は前年同期比99%の698億円となりました。</p> <p>営業利益は、売上高の減少や費用の増加などにより、前年同期比26億円減少の82億円となりました。</p>				

その他		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高		2,097 億円	2,070 億円
営業利益		83 億円	83 億円	前年同期並み

売上高は、物流の関係会社の減少などにより、前年同期比 99%の 2,070 億円となりました。

営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期並みの 83 億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び資本の状況に関する分析（連結）

当四半期末の総資産残高は、前年度末比 2,126 億円増加の 5 兆 7,952 億円となりました。棚卸資産が 1,291 億円、その他の金融資産が 1,013 億円増加したことがその主な要因です。

棚卸資産の増加は、為替円安影響に加え、インダストリー・モビリティ部門やライフ部門での需要変動、受注工事の進捗などによるものです。

負債の部は、買入債務が 846 億円減少した一方、社債、借入金及びリース負債が 1,633 億円増加したことなどから、負債残高は前年度末比 422 億円増加の 2 兆 2,615 億円となりました。なお、リース負債を除く社債・借入金残高は前年度末比 1,681 億円増加の 4,203 億円、借入金比率は 7.3%(前年度末比+2.8 ポイント)となりました。

資本の部は、配当金の支払い 969 億円による減少等はありませんでしたが、親会社株主に帰属する四半期純利益 1,860 億円の計上及び為替円安・株価上昇等を背景としたその他の包括利益累計額 1,038 億円の増加等により、親会社株主に帰属する持分は前年度末比 1,655 億円増加の 3 兆 4,045 億円、親会社株主帰属持分比率は 58.7%(前年度末比+0.7 ポイント)となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況に関する分析（連結）

当四半期累計期間は、営業活動によるキャッシュ・フローが 1,989 億円の収入となった一方、投資活動によるキャッシュ・フローが 1,990 億円の支出となったため、フリー・キャッシュ・フローは 0 億円となりました。これに対し、財務活動によるキャッシュ・フローは 220 億円の支出となったことなどから、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度末比 2 億円減少の 6,456 億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益の増加に加え、棚卸資産への支出の減少等により、前年同期比 2,306 億円の収入増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券等の売却収入の増加はありませんでしたが、有価証券等の取得や有形固定資産の取得の増加等により、前年同期比 731 億円の支出増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債及び長期借入金による調達増加はありませんでしたが、自己株式の取得の増加や短期借入金の調達の減少等により、前年同期比 228 億円の支出増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## ① 2023年度(2024年3月期)の通期業績見直し

現時点での2023年度の業績見直しは、以下のとおり2023年4月28日に公表した業績見直しから変更していません。

＜連結＞売上高	5兆2,000億円	(前年度比 104%)
営業利益	3,300億円	(前年度比 126%)
税引前当期純利益	3,550億円	(前年度比 122%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,600億円	(前年度比 122%)

今回の業績見直しにおける第4四半期の為替条件は、米ドル145円(前回公表比+5円)、ユーロ155円(前回公表比+5円)、人民元20.0円(前回公表から変更なし)を前提としています。

## ＜将来見直しに関するリスク情報＞

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見直しと大きく異なることがあり得ます。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

4. 補足情報

2024年2月5日  
三菱電機株式会社

2023年度 第3四半期 連結決算について

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高・営業損益
- (3) 部門別海外売上高
- (4) 部門別受注高
- (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額
- (6) 設備投資

(注記)

2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、2023年度通期計画を新区分にて表示しているほか、2022年度の部門別情報についても新区分に組み替えて再表示しています。

(1) 業績概要  
 <連結>

( )内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度				2023年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
売上高	23,395 (109)	12,256 (118)	35,652 (112)	50,036 (112)	25,384 (109)	12,439 (101)	37,824 (106)	52,000 (104)
営業利益	805 (58)	827 (158)	1,632 (86)	2,623 (104)	1,358 (169)	864 (105)	2,223 (136)	3,300 (126)
税引前当期 (四半期)純利益	1,031 (69)	859 (146)	1,890 (91)	2,921 (104)	1,597 (155)	892 (104)	2,490 (132)	3,550 (122)
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	748 (71)	645 (148)	1,393 (94)	2,139 (105)	1,202 (161)	658 (102)	1,860 (134)	2,600 (122)

(2) 部門別売上高・営業損益

( )内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2022年度				2023年度			
		第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
インフラ	売上高	4,020	2,126	6,146	9,731	4,262 (106)	2,335 (110)	6,597 (107)	10,400 (107)
	営業損益	△153	31	△122	275	△89 (-)	110 (352)	21 (-)	230 (84)
社会システム	売上高	1,527	812	2,339	3,957	1,714 (112)	950 (117)	2,665 (114)	4,300 (109)
	営業損益	△79	△12	△91	130	△60 (-)	33 (-)	△26 (-)	120 (92)
電力システム	売上高	1,458	809	2,268	3,310	1,532 (105)	825 (102)	2,357 (104)	3,400 (103)
	営業損益	42	67	109	220	16 (39)	69 (103)	85 (78)	110 (50)
防衛・宇宙 システム	売上高	1,034	503	1,537	2,463	1,015 (98)	559 (111)	1,575 (102)	2,700 (110)
	営業損益	△116	△23	△140	△75	△45 (-)	7 (-)	△37 (-)	0 (-)
インダストリー・ モビリティ	売上高	7,949	4,172	12,122	16,602	8,437 (106)	4,290 (103)	12,728 (105)	17,000 (102)
	営業損益	439	344	784	959	498 (114)	448 (130)	947 (121)	1,210 (126)
FAシステム	売上高	4,059	2,132	6,192	8,438	3,963 (98)	1,833 (86)	5,796 (94)	7,600 (90)
	営業損益	623	397	1,020	1,422	523 (84)	247 (62)	771 (76)	1,010 (71)
自動車機器	売上高	3,889	2,040	5,930	8,164	4,474 (115)	2,457 (120)	6,932 (117)	9,400 (115)
	営業損益	△183	△52	△236	△462	△24 (-)	201 (-)	176 (-)	200 (-)
ライフ	売上高	9,401	4,904	14,306	19,471	10,471 (111)	4,722 (96)	15,194 (106)	20,300 (104)
	営業損益	340	366	707	1,012	785 (231)	258 (70)	1,044 (148)	1,550 (153)
ビルシステム	売上高	2,774	1,484	4,259	5,860	2,964 (107)	1,587 (107)	4,551 (107)	6,200 (106)
	営業損益	93	108	202	298	146 (156)	168 (155)	314 (156)	630 (211)
空調・家電	売上高	6,627	3,420	10,047	13,611	7,507 (113)	3,135 (92)	10,643 (106)	14,100 (104)
	営業損益	246	258	504	714	639 (259)	90 (35)	729 (144)	920 (129)
ビジネス・ プラットフォーム	売上高	623	290	914	1,347	658 (105)	305 (105)	963 (105)	1,400 (104)
	営業損益	38	14	52	87	39 (102)	15 (104)	54 (103)	80 (91)
セミコンダクター・ デバイス	売上高	1,383	705	2,088	2,815	1,444 (104)	698 (99)	2,143 (103)	2,900 (103)
	営業損益	148	109	257	292	164 (111)	82 (75)	246 (96)	290 (99)
その他	売上高	3,996	2,097	6,094	8,505	4,086 (102)	2,070 (99)	6,156 (101)	8,500 (100)
	営業損益	151	83	234	334	136 (90)	83 (99)	219 (93)	270 (81)
計	売上高	27,375	14,298	41,673	58,473	29,361 (107)	14,423 (101)	43,785 (105)	60,500 (103)
	営業損益	963	949	1,913	2,962	1,535 (159)	998 (105)	2,533 (132)	3,630 (123)
消去又は全社	売上高	△3,979	△2,041	△6,021	△8,436	△3,977	△1,984	△5,961	△8,500
	営業損益	△158	△122	△281	△338	△176	△133	△310	△330
連結合計	売上高	23,395 (109)	12,256 (118)	35,652 (112)	50,036 (112)	25,384 (109)	12,439 (101)	37,824 (106)	52,000 (104)
	営業損益	805 (58)	827 (158)	1,632 (86)	2,623 (104)	1,358 (169)	864 (105)	2,223 (136)	3,300 (126)

(3) 部門別海外売上高

( )内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度				2023年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
インフラ	874	489	1,363	1,940	1,061 (121)	580 (119)	1,641 (120)	
インダストリー・モビリティ	4,901	2,465	7,366	10,119	5,100 (104)	2,509 (102)	7,610 (103)	
ライフ	5,526	2,948	8,475	11,479	6,523 (118)	2,727 (93)	9,250 (109)	
ビジネス・プラットフォーム	2	0	2	4	0 (-)	0 (2)	0 (1)	
セミコンダクター・デバイス	831	399	1,230	1,641	916 (110)	409 (103)	1,326 (108)	
その他	93	54	147	181	71 (76)	28 (53)	99 (68)	
連結合計	12,228 (116)	6,357 (124)	18,586 (119)	25,366 (118)	13,672 (112)	6,256 (98)	19,929 (107)	
海外売上高比率	52.3%	51.9%	52.1%	50.7%	53.9%	50.3%	52.7%	

(4) 部門別受注高  
<連結>

( )内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2022年度				2023年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
インフラ	4,598	2,323	6,921	11,753	7,464 (162)	2,584 (111)	10,048 (145)	
インダストリー・モビリティ	8,843	3,879	12,723	16,875	7,495 (85)	3,769 (97)	11,265 (89)	
ライフ(空調・家電を除く)	2,881	1,382	4,264	5,643	3,330 (116)	1,492 (108)	4,822 (113)	
ビジネス・プラットフォーム	638	339	978	1,451	681 (107)	317 (94)	998 (102)	
セミコンダクター・デバイス	1,480	599	2,079	2,751	1,678 (113)	582 (97)	2,261 (109)	

(注)「ライフ」セグメントのうち空調・家電事業、及び「その他」については、受注生産形態をとらない製品が多く、受注規模を金額で示していません。

## (5) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

		2022年度			2023年度		
		第2四半期(累計)	第3四半期	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	第4四半期計画
期中平均 レート	米ドル	135円	140円	136円	143円	146円	145円
	ユーロ	139円	144円	142円	155円	159円	155円
	人民元	19.9円	19.6円	19.7円	19.9円	20.3円	20.0円
為替変動の 売上高への 影響額	連結	売上増 約1,400億円	売上増 約720億円	売上増 約2,700億円	売上増 約660億円	売上増 約320億円	
	内米ドル	約610億円増	約330億円増	約1,190億円増	約190億円増	約80億円増	
	内ユーロ 内人民元	約130億円増 約300億円増	約120億円増 約90億円増	約360億円増 約480億円増	約300億円増 軽微	約110億円増 約30億円増	

## (6) 設備投資

( )内は前年度比 単位:億円、%

	2022年度 通期	2023年度 通期計画
インフラ	360	660 (183)
インダストリー・モビリティ	645	1,000 (155)
ライフ	995	680 (68)
ビジネス・プラットフォーム	60	50 (83)
セミコンダクター・デバイス	1,426	370 (26)
その他	55	80 (145)
共通	112	110 (98)
連結合計	3,653 (201)	2,950 (81)

(注) 上記には、不動産の賃借等を含んでいません。上記は、意思決定ベースです。